



ひよこ組 子どもの姿

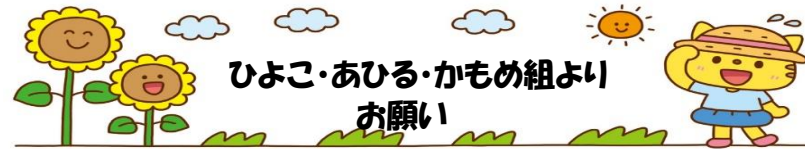
新聞紙や広告紙で指先を使った遊びをしています。高月齢児は、最初に保育士に少し破ってもらい、続きを自分で破ることが楽しいようです。低月齢児は、手で握ってくしゃくしゃにして遊んでいます。指先や手を使えることで着替えやスプーンなどを使っての食事など自分自身の力で生活全般の活動が出来るようになってくるので、これからも指先を使った遊びをたくさん取り入れていきたいと思えます。



かもめ組 子どもの姿



指を使った遊びでストロー刺しや引っ張りボックス遊びを行うとみんな興味津々。やり方を教えると集中して穴にストローを指しできると「ほら!!」と自信満々に見せていました。また、引っ張りボックスでは構造が理解できず「あれ?」と悩んだり「ひもがなくなった」と不思議そうでしたが、保育士と一緒に進むとだんだんわかってきて、引っ張られると満面の笑みで見つめるお友だちでした。子どもたちが興味を示す遊びを取り入れていきたいと思えます。



- ・健康チェック表の記入がないと水遊びや沐浴が出来なくなってしまうので、必ず毎日記入をお願いします。
- ・全ての持ち物にははっきりと名前の記入をお願いします。
- ・ケガの原因になりますので、爪はこまめに切ってあげてください。



あひる組 子どもの姿

小麦粉粘土を行うと、粘土の感触に抵抗のあるおともだちもいましたが、周りのお友だちや保育士が遊んでいる様子を見て少しずつ興味を示してくれました。また、型抜きを出してみると型抜きに粘土を入れたり、ちぎってみたい丸めたいして楽しんでいました。



うさぎ組

水遊び・泥んこ遊びが始まり、大喜びの様子うさぎ組のお友だちです。ビニールプールに入ったり、お気に入りのジョウロやコップに水を汲んだり、泥んこでプリンやケーキを作りたいと、毎回とても楽しそうです。自由に形を変えてくれる水や泥んこの「面白さ」「不思議さ」を感じながら、この夏の暑い時期「冷たい水は気持ちいいモノだ」という感覚を思う存分体験しているうさぎ組さんです。



ぼんだ組

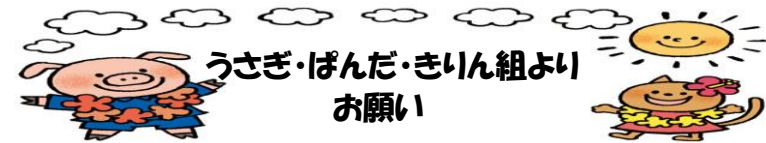
待ちに待った水遊び・泥んこ遊びも始まり、子どもたちは大喜び！朝からウキウキ、着替え時から毎回大騒ぎです。たらいやバケツの水を汲んだり、スプリンクラーの水に触ったり、砂と混ぜ合わせて泥んこを作って手足にくっつけたり、ままごと遊びに夢中になったり…！「楽し〜い!」「気持ちいい」と言いながら、楽しさを体全体で狂言しています。「水」や「泥」という素材に触れて、「面白い」「不思議」といった感覚を思う存分体験しているぼんだ組のお友達です。



きりん組 子どもの姿



田植えを経験したきりんぐみさん。初めて入る田んぼにドキドキ。1歩足を踏み入ると、スボスボ…と流れていく足に大はしゃぎ。「チョコレートみたい」「足が抜けなくなったらどうしよう」とお喋りも盛り上がっていました。ピーマン、オクラ、お芋、お米たくさん栽培。育てることの難しさや大切さ、感謝の気持ちに気付きながら大事に育てて行きたいと思えます。



- ・暑くなると冷たい飲み物がおいしいですが、体が冷えると免疫力がさがって疲れやすくなったり、病気にかかりやすくなりますので、水筒の中の氷は少なめでお願いします。
- ・健康チェック表の記入を毎日お願いします。